

報道関係者 各位

令和 6年 4月 3日
宗像市 脱炭素社会推進課



宗像市

全国で初めて公共施設・学校で実証開始 太陽光発電する SDGsなロールスクリーン ～災害時のレジリエンス強化や省エネ効果に期待～

宗像市と株式会社 LIXIL (以下 LIXIL) は、脱炭素社会の実現に向け相互協力する連携協定を締結し、公共施設3か所(宗像市役所、城山中学校、東郷地区コミュニティ・センター)での「PV(太陽光発電)ロールスクリーンシステム」の実証実験を開始します。

3月29日には、設置先のひとつである城山中学校において、実証に関する連携協定の調印式を開催しました。



左から LIXIL 常務役員田口和敏、伊豆美沙子宗像市長

PV ロールスクリーンシステムは、脱炭素に貢献できる技術のひとつとして、LIXIL が2022年に開発した既築ビルの窓まわりへ屋内から容易に後付け設置できる太陽光発電ブラインドです。夏場の日差しを遮る遮光性や、冬場の窓からの冷気を遮断する断熱性などの通常ロールスクリーンとしての機能に加え、発電や蓄電機能及び電力取出機能を兼ね備えており、災害時のレジリエンス強化や省エネに効果が期待されます。

この度、災害時の避難場所として指定されている、宗像市役所、東郷地区コミュニティ・センター、市立城山中学校へ PV ロールスクリーンシステムを設置し、実証をおこないます。

災害時の電源確保としてのレジリエンス強化を確認するほか、日常においても遮光性や断熱性などの通常のロールスクリーンの使い方に加え、PC やスマホ、学習用タブレットなどの電力源として利用し、省エネ効果を確認することが実証の目的です。また、実際に城山中学校の生徒や市民のみなさまに体感してもらうことで、「脱炭素社会の実現」について考えるきっかけにしてほしいという想いも込めております。



城山中学校
(スケルトンタイプのスクリーン)



東郷地区コミュニティ・センター
(ファブリックタイプのスクリーン)

●設置現場のご取材を希望される場合は、下記担当者までご連絡ください。
個別に取材のご対応をいたします。

●本件は、株式会社 LIXIL のプレスリリースでも配信をしております。
URL: <http://newsroom.lixil.com/ja/2024040301>

■株式会社 LIXIL 会社概要

取締役 代表執行役社長 兼 CEO : 瀬戸 欣哉

本社所在地 : 東京都品川区西品川一丁目 1 番 1 号大崎ガーデンタワー 24F

設立年月日 : 昭和 24(1949 年)年 9 月 19 日

従業員数 : 55,624 人(連結従業員数)※2023 年 3 月現在

LIXIL グローバルサイト : <https://www.lixil.com/jp/>

【お問い合わせ先】宗像市 環境部 脱炭素社会推進課 岩橋(いわはし)
TEL:0940-36-9875 FAX0940-36-0270